

野球 第100回全国高等学校野球選手権記念滋賀大会

2回戦 彦根東 7 - 2 草津東

TEAM	一	二	三	四	五	六	七	八	九	R
草津東	0	0	0	1	0	0	0	1	0	2
彦根東	0	2	0	0	0	0	0	5	X	7

投打がかみ合い勝利をつかむ

7月16日に皇子山球場で第100回全国高等学校野球選手権記念滋賀大会の2回戦が行われた。本校は草津東高校と対戦し7-2で勝利した。



▶高内君は5打数4安打の大活躍だった。



▲増居君は猛暑のなか130球以上を投げて完投した。

2回戦を突破 甲子園出場にまた一步迫る

▲本塁へ生還する今井君

この試合について主将の高内君は「中盤まで点が取れなく

この試合で本校は3回戦進出を決めた。3回戦は7月22日に皇子山球場で大津商業高

試合が動いたのは2回裏の本校の攻撃。二死一、二塁から9番増居翔太君（3-5）がレフトへの安打を打ち一点を先制した。続く1番朝日晴人君（3-4）が内野安打を打ち、その間に走者が生還し2-0と点差を広げた。しかし4回表に二死者なしの状況から、相手打者に本塁打を許し1点を返される。2-1で迎えた8回表の相手チームの攻撃、無死三塁から適時打を許し2-2と追いつかれる。しかし直後の8回裏、一死満塁のチャンスで2番今井怜央君（3-8）が三遊間を抜けるレフト前ヒットを打ち、1点を勝ち越した。さらに3番野寄重太君（3-4）が犠牲フライを打ち1点を追加し、4-2とリードを広げた。なおも二死一、二塁となり4番岡上士門君（3-3）が適時三塁打を打ち2点を加えた。続く5番高内希君（3-6）も適時打を打ち1点を追加し、この一回一挙5得点を挙げ7-2とリードを広げた。そして9回表、先発の増居君が相手増居君は9回を投げ切り、相手打線を2失点に抑えた。

この試合について主将の高内君は「中盤まで点が取れなく悔しかった。増居が頑張ってくれたので後半で得点することができた。チームは終始落ち着いて焦ることなく試合ができた」と話した。今井君は8回の勝ち越し打について「詰まっていた当たりは良くなかったが、抜けてくれ、と思いつながら走った。抜けてくれてよかった」と心境を明かした。8回に適時打を放った岡上君は「中盤に追いつかれたりして苦しかったが、増居がしっかりと抑えてくれた。我慢して最後に集中力を高めてみんなで攻撃できた」と顔をほころばせた。この試合で先発し完投した増居君は投球について「暑さでバテてコントロールが悪くなった。大量得点される可能性があつて不安だったが、最後まで力を振り絞って頑張った」と振り返った。監督の村中隆之先生は「滑り出しは良かった。バッティングの歯車が噛み合わなかったが、中盤は耐えて、慌てずに守れたのが良かった。最後にバッティングの歯車が噛み合って結果を出してくれてよかった」と評価された。

この試合で本校は3回戦進出を決めた。3回戦は7月22日に皇子山球場で大津商業高



速報新聞

キマグレ

発行所
彦根東高等学校
新聞部
彦根市金亀町4番7号